

# 学校図書館 公共図書館 コラボ展示

令和4年度参加校報告集



天草市立図書館



## はじめに

昨年度開催したコラボ展には、2回の会期中9校の小中学校にご参加いただきました。好評だったため本年も開催したところ、小中学校合わせて11校の参加があり、様々な場面で子どもたちと関わる学校図書館の存在を、多くの方に知っていただく機会になったことと思います。

子どもたちは学校の中で多くの事を学びながら社会性を育てています。学校図書館も例外なく子どもたちの成長に欠かせない役割を持っていることは、多くの方が理解しているころでしょう。市立図書館よりももっと身近なおかげで子どもたちは本に親しむことができおり、学校図書館はまさに「読書の最前線」とも言えるのではないのでしょうか。また、学校司書や担当教諭の皆さまのおかげでよりよい図書館運営がなされていることは言うまでもありません。そうした運営の様々な様子を、今回もコラボ展の事例報告集として冊子にしましたので、ご活用いただければ幸いです。

ご多用のなかに情報を提供していただいた学校司書の皆様、関係職員の皆様に感謝申し上げます。

天草市立図書館

★天草市立図書館では「天草市子ども読書活動推進指針」により、子どもの読書活動推進のための具体的な取り組みを以下のとおり定めています。(抜粋) 学校の関連部分を黄色で示しています。

(1) **子どもの読書活動推進に関する施設の整備・充実**

◆ 市立図書館の整備・充実

- 図書室の整備
- ユニバーサルデザインの視点を取り入れた、子どもが過ごしやすい図書館づくり
- 日本語を母語としない子どもたちや、障がいのある子どもたちの読書環境の整備
- 通常の読書が困難な子どもや保護者のための、読書ツールの充実
- 子どもたちが利用しやすいホームページの作成や読書案内
- 保護者への情報提供のためのSNS活用



◆ その他の施設の整備・充実

- **学校図書館の整備・充実**

(2) **学校やボランティアなど、子どもの読書に関わる大人の連携の推進**

◆ ボランティア

- ボランティアの技術向上と交流のため、ボランティア交流会の開催や定期的な学習会の実施
- ボランティアと図書館が連携できる体制づくり
- 子どもボランティアの育成

◆ 教育機関

- **小中学校と高校の学校司書、図書館と連携できる体制づくり**
- **図書館から小中学校への読書情報の提供と共有**



「天草市子ども読書活動推進指針」より抜粋

## 令和4年度「学校図書館×市立図書館」コラボ展示募集要項

### 1. 趣旨

文部科学省の掲げる「社会に開かれた教育課程」実現のために、学校内の学習・情報センター機能を持った学校図書館を家庭や地域に広報することで、子どもたちを取り巻く環境の情報を共有し新たな連携や協同を生み出す。

### 2. 実施期間

募集:令和4年7月11日(月)まで

展示:令和4年7月23日(土)～令和4年8月31日(水)

### 3. 展示会場

天草市立中央図書館(浄南町4番15号 天草市複合施設こころす2階)

### 4. 対象学校

市内小中学校

### 5. 展示内容

「①学校概要(担当者名含む)」「②学校図書館概要、特徴」「③年間の授業や活動の様子」「④課題や展望」等をデータにより提出し、市立図書館にて大型パネル化(A1～A2サイズ程度)し展示する。レイアウトは自由。(雛形参照)  
学校図書館やICT教育に関する図書も合わせて展示する。

### 6. その他

この展示は、令和3年4月より開始された「図書館コラボ展示」事業内で「学校図書館×市立図書館」コラボ展示として行う。

展示の様子はSNSや図書館だよりなどで広報する。

展示終了後は、冊子を制作し市内小中学校に配布するほか、市立図書館ホームページにて展示アーカイブとして掲載する。



## 【展示の様子】

- 令和4年7月23日～8月31日



展示場所：複合施設こころす2階 中央図書館カウンター横

中央図書館の来館者数は、開催期間中  
15,150人でしたので、この展示を多くの皆  
さんにご覧いただけたと思います。



# 本渡北小学校

# 本渡北小学校図書室を紹介します



学校図書館長名	(校長名) 佐藤 洋一	児童数 783名 28クラス
司書教諭または図書担当	(教諭名) 田中優子	(学校司書) 武藤仁美
蔵書冊数 8074冊	令和3年度購入冊数332冊	貸し出し冊数56453冊 (平均70冊)

今年も北小の図書室は 密にならないように朝と昼休みの時間は割り振って利用してもらっています。一週間に一回では足りないので授業のすきま時間なども使ってクラスで借りに来てくれることも多いです。早く、好きなときに自由に利用できるようになってほしいです。



曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
利用学年	1年生 6-1	2年生 6-2	3年生 ひまわり	4年生 6-3	5年生 6-4



## 活動紹介



1年生・キャラクタークイズ



名前は何でしょう？

利用指導の  
おまけクイズ



高学年・大河ドラマクイズ

だれが演じているでしょうか？

4年・松井さんクイズ

空色タクシーの松井さんが乗せた  
ことのあるお客さんはどれ？

- ① ゆうれいの親子 ② たぬきの五つ子  
③ きつねのおよめさん



### 授業利用 調べ学習・平行読書

図書館から貸し出してもらい4クラスに対応しています。



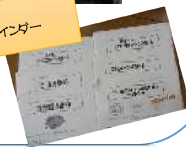
2年「お手紙」アーノルドローベルの作品を読もう 各教室へ



3年「仕事のくふうみつけたよ」  
聴いやすかったまは次年度購入



北小版バスファインダー



### 図書委員会もがんばっています！



(6月) 貸し出し日を  
放送でよびかけ  
(7月) 新刊紹介



(10月) 読書祭りでの  
くじ引きタイム



(2月) 鬼のお面をかぶって  
サービス



楽しい場所にするために



### 読書紹介



お話を楽しくするように  
読み聞かせ・紹介

先生方から

学年で



読み聞かせの会で

図書室で

【課題・展望】 まだコロナ禍で自由に利用できないので他クラス、他学年と本が回らないのがとても残念です。子どもたちが時間を気にせずゆっくりと利用できるようになる日が待ち遠しいです。また、調べ学習ではタブレットを使うようになりましたが、図書の資料もうまく組み合わせたいと思います。



# 本町小学校



## 天草市立本町小学校図書館紹介

学校図書館長名	野中 文雄	
司書教諭または図書担当	田尻 明子	
学校司書	堤内 寿美	

### 【 概要 】

学校概要	児童数	63人	沿革	明治8年創立、平成元年親子20分読書の成果発表、平成20年読み聞かせサークル「むくろじ」発足			
	クラス数	8		令和3年度購入数	113冊	児童生徒一人あたりの蔵書数	72冊
	蔵書数	4586冊					

【校内読書旬間の取組】 令和3年11月1日～11月12日

#### 1 各学級での取組

- (1)学級のためて設定・・・学級のためてを教室の入口の学級札に貼っておくことで、児童が常ためて意識できるようにした
- (2)個人貸し出し、学級貸し出し増のための呼びかけの工夫をした。(担任、図書委員会)
- (3)親子ふれあい読書・・・読書旬間の3日間を、親子読書デーに設定した。(家庭への文書及び「ふれあい読書カード」の配布)

#### 2 高校生による読み聞かせの実施

朝自習の時間(8:15～8:25)に高校生が読み聞かせを行って来た。



#### 【ふれあい読書カード】

#### 3 図書委員会による取組

##### (1)かがやき集会での発表



##### (2)読書感想画募集

「おすすめの本」の紹介を読書感想画の形式で行った。

##### (3)読書スタンプラリーの実施

読書冊数に応じてカードにスタンプを押していった。スタンプの数に応じて、子ども達はしおり釣りゲームに挑戦した。



しおり釣りゲームの様子

#### 【「むくろじ」のメンバーの方による読み聞かせ】

「むくろじ」は、現在20名で活動している本町地区の読み聞かせサークルである。本町小には、毎月第2・4火曜日の8:30～8:40の10分間、交代で各学年1名ずつ入れ、学年に応じた本の読み聞かせをしていただいている。いろいろな種類の本に親しむことができ、児童も毎回楽しみにしている。



#### 【CS支援員の方による、授業での導入・まとめ読み】

CS(コミュニティ・スクール)支援員の方に、国語における導入やまとめの時の朗読、道徳における資料の範読等をしていただいている。CS支援員の方の読みを聞くことで、登場人物の心情や情景を捉えやすくなったという声が聞かれる。

今年度も全学年で実施する予定である。



4年国語「一つの花」



2年国語「いなばの白うさぎ」

課題、展望	毎年100冊以上の新しい本を購入していて、新しい本が入るのを児童も楽しみにしている。また、朝自習の時間を使った地域ボランティアの方の読み聞かせや、CS支援員の方による授業での朗読など、外部の方による支援がとでも充実している。そのような恵まれた環境の中で、今後さらに児童の読書活動の充実を図ってきたい。
-------	--

# 牛深小学校





# 牛深小学校図書館紹介

学校図書館長名	吉田 正尚
図書担当	岩崎 恵子
学校司書	吉田 えり



## 【概要】

児童数：243名(クラス数：11)

旧牛深小学校が明治8年から寺子屋として始まり、平成26年4月に二浦小学校(明治8年～)、魚貫小学校(明治6年～)、天附小学校(明治15年～)と統合。

□ 蔵書数10229冊、昨年度購入数99冊・・・児童一人あたりの蔵書数42.1冊 □

## 【小学図書館ニュースコーナー】

記事に関する本を展示しています



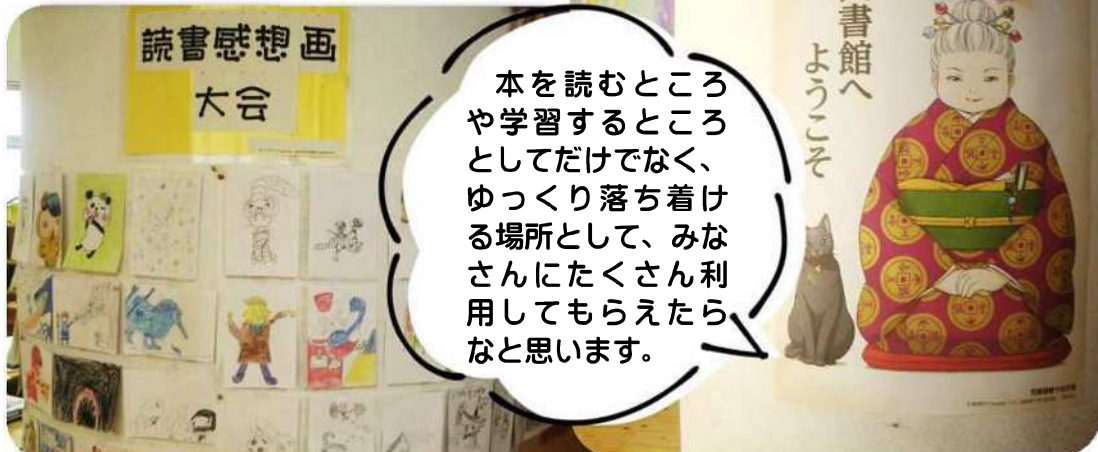
## 【学校図書館クイズ】

クイズのこたえを、本を読んで探します。



## 【読書週間】

昨年度は、読書感想画大会や、しおりコンテストが開催されました。



本を読むところ  
や学習するところ  
としてだけでなく、  
ゆっくり落ち着ける  
場所として、みな  
さんにたくさん利  
用してもらえたら  
なと思います。

図書館へ  
ようこそ



# 牛深中学校



# 牛深中学校図書館紹介

学校図書館長名	岡田 真治
図書担当	射場 美智子
学校司書	吉田 えり



## 【概要】

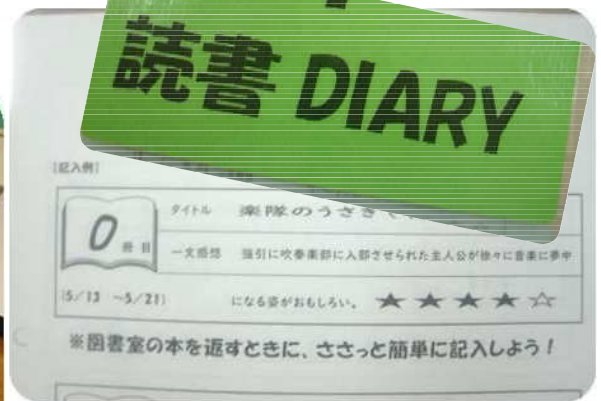
生徒数：155名(クラス数：8)

校区には牛深小学校があります。

□ 蔵書数 7774冊、昨年度購入数 261冊…

生徒一人あたりの蔵書数 50.2冊 □

## 【図書委員によるおすすめ本 POP コーナー】



【読書 DIARY】読んだ本の題名やおもしろさなどを生徒が各自で記録し、自分の読書のペースを把握できるようになっています。

## 【新聞コーナーと「図書館教育ニュース」コーナー】記事に関するクイズや本を展示して、世の中のことを知っていくコーナーです。



読書目標は、月にひとり4冊です。

本の魅力が伝わるような取り組みを、工夫を重ねて行っていく所存です。



# 有明小学校



## 有明小学校図書館紹介

学校長	森下 和代	生徒数：177名 クラス数：9クラス 天草市有明町赤崎
図書担当	田中 茜	
学校司書	入部 一代	

概要：蔵書数 7788冊 貸出数：7672冊（児童一人当たり43.4冊:7月6日現在）



**図書室入口**  
 本を紹介するポップを展示（左）鳥の形のカードを配布し、紹介文を記入してもらった。全校生徒に配布し、徐々に集まっている。学年によって色分けしている。  
 また、掲示板には、季節の言葉などを展示。写真真は「雨の音・名前・梅雨の姿」展。入り口には七夕飾りも。

好きな本をじっくり探す  
 十分な広さがないので、掲示や展示等が厳しい状況であるが、棚の上や机の一部に展示コーナーを設置して本の表紙を見せて、じっくり選べるようにしている。さらに放送や図書だよりで広報も心がけている。



月2回、月曜日朝、ボランティアグループ「つわの花」と学校司書による読み聞かせを実施。地域協働事業のひとつ。児童も集中して、楽しみにしている。



ともすれば、自分の好きな読みなれた本ばかりを手取る傾向にあるので、様々な分野の本を手にするように、分類のことや「検索語」を意識するようにするよう声をかけている。



分類番号のラベルを整備し、出しやすく、見出しを「ことば」で出し、小見出しを「ことば」で出し、学校で参考にしようとする。基礎を固め、児童の読書習慣を育てたい。

### 課題

統合4年目で、校舎も新しく、室内も整備されているが、児童数の割には狭い。（クラス単位での座席数が足りない）その分は、ブックトラックで学級まで本を運ぶことで対応するようにしているが、司書の勤務が週に2日で、先生方との十分な連携がとれないことが課題である。児童は「本が好き」という印象で、よく借りている。今後は、「本を選ぶ力」をつけて、学習を深める読書を心がけるよう、声をかけていきたい。



# 有明中学校



## 有明中学校図書館紹介

学校長	奥田 一之	生徒数：97名 クラス数：4クラス 天草市有明町赤崎
図書担当	森下 結佳	
学校司書	入部 一代	

概要：蔵書数6044冊 貸出数(6月現在) 716冊(生徒1人当たり：7.4冊)



ちよつと、寄つてみようかな  
 所に足りないうに通図書室は、特別教室へ移動の  
 は、はなす廊下も兼ねて、空の移動の  
 明よいは、たつたね、空の移動の  
 るいが、勉強読書、空の移動の  
 く場所、強放的な、空の移動の  
 窓かた年、読書、空の移動の  
 らの一方、こには、空の移動の  
 の眺書、架語照、空の移動の  
 望も、抜の度、空の移動の  
 抜の場、うが、空の移動の



### 居心地いい空間づくり

隔週火曜日と毎週木曜日に、学校司書が勤務。生徒たちは、落ち着いていて、様々な場面で成果を上げている。図書室の利用についても、ルールを守り、よく利用している。学校司書による図書だよりや放送による広報に対する反応もよい。  
 今後は、「楽しみ読み」のためだけでなく、「わからないことを調べるための読書」を進めるとき図書館資料が役に立つことを伝えることを心掛けていきたい。居心地いい空間づくりをすることで、図書館の役割も伝えていければと考えている。中学時代だけでなく、生涯にわたって、図書館を使うことを意識できるように伝えたい。



ランチルームから上る階段、図書の分類番号を添付して・・・近づく図書室を意識。

#### 課題や展望など

「図書購入費が少ない。」「本が少ない」。生徒数が少ないため、生徒たちはいろいろな活動を役割分担して、忙しくやっている。だからこそ、図書室の資料を充実させて、各教科の学習支援に対応したいと思う。



# 栖本小学校



## 栖本小学校図書館紹介

学校長	赤城理恵	生徒数：75名 クラス数：6クラス 天草市栖本町
図書担当	大塚初美	
学校司書	入部一代	

概要：蔵書数 6440冊 貸出数 1909冊（児童一人当たり25.5冊） 6月末現在）



**図書室入口**  
本を紹介するポップを展示。  
（左）鳥の形のカードを配布し、記入してもらった。全校生徒・職員分。階段を利用して分類番号の意味を表示（中）駆け上りながら、唱える子もいる。図書室を使う意味についても展示。



「行ってみたいくなる図書室づくり」を心がけている。



毎週金曜日朝、ボランティアグループ「ひまわり会」による読み聞かせの活動がある。また年に1回「おはなし会」として高低1時間ずつ、パネルシアターやリトミックなどを楽しむ。企画運営は「ひまわり会」による。



を文姿「あ字」雨  
げををのて覚書音季  
えき・節  
読始だ雨の  
んめしの展  
でたて名示  
い1展前  
た年示・  
°生し梅  
がた雨  
声°の



でるるし棚  
身図よた見分  
に書う°出類  
つ館に本し番  
け利なをを号  
さ用つ選「の  
せのたぶこラ  
た基°ととベル  
い礎生きばル  
°を涯に意で整  
小に意で備  
学わ識も備  
校たす出

### 課題

蔵書が「読み物」中心で収集されているので、調べるときに十分な資料がない。先生方から要求があってから、公共図書館に借りに行くことで対応しているが、どの学校もだいたい同じ資料を求める状況であるし、本年度から司書の勤務が週に二日になり、対応が十分にできないと、もどかしさを感じている。自校図書室に十分な資料が必要である。読み物については、「そこにある本」を手当たりしだいに読むことでもよいかもしれないが、学年に応じた本を読むように声掛けをしたいと思う。また、調べ学習に対応する資料収集を心掛けたい。

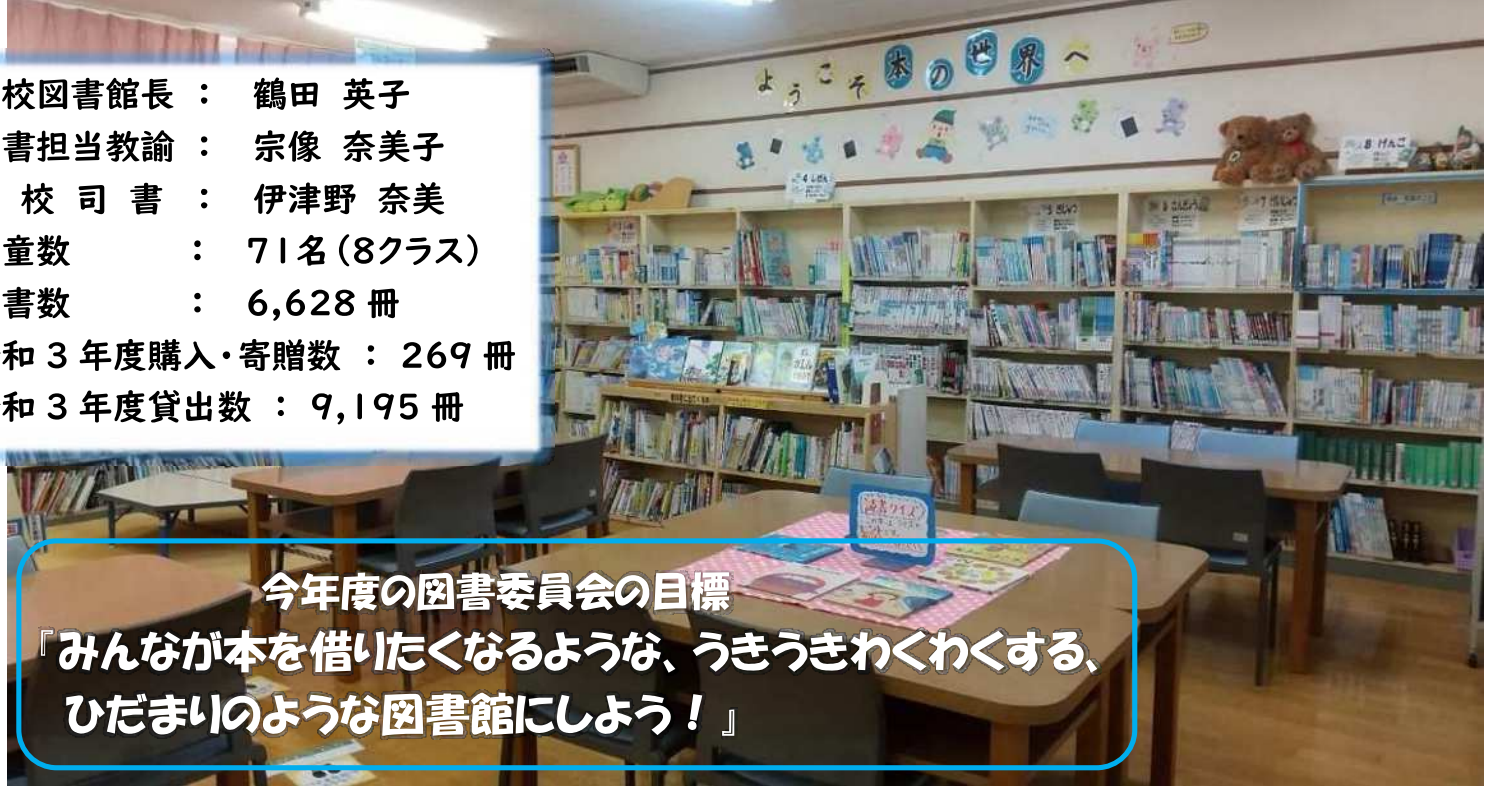


# 倉岳小学校



# 天草市立倉岳小学校図書館紹介

学校図書館長：鶴田 英子  
 図書担当教諭：宗像 奈美子  
 学校司書：伊津野 奈美  
 児童数：71名(8クラス)  
 蔵書数：6,628冊  
 令和3年度購入・寄贈数：269冊  
 令和3年度貸出数：9,195冊



今年度の図書委員会の目標  
 『みんなが本を借りたいくなるような、うきうきわくわくする、ひだまりのような図書館にしよう！』

この目標達成のため、図書委員会と図書担当教諭と学校司書が協力して、いろいろな取組をしています。

## 居心地のいい空間作りと利用しやすい本の配架



狭いながらも明るく落ち着いた空間になるように、机やイスの配置を工夫したり、利用頻度の多い、教科書で紹介してある本や、人気の作家や名作などのシリーズ本は別置して、棚見出しをつけて配架することで、探しやすくなる工夫をしたりしています。

## 展示・掲示の工夫



夏の掲示



1月の掲示



梅雨の掲示



卒業の掲示

エリック・カール氏を偲んで…



人権旬間中の展示

季節に合わせた掲示や本の展示により、季節を感じさせたり、学校行事やニュースに関連する本を展示することにより、身近な出来事について考えるきっかけづくりをしたりしています。





図書委員がおすすめする本を紹介するコーナーを設置しています。



授業との  
コラボコーナー



学校図書館や天草市立図書館から借りた並行読書用図書を使って、授業が行われています。その授業の成果をコラボコーナーとして、図書館前に掲示し、図書館と授業との連携にも取り組んでいます。

## 読書意欲を高める取組

### 【年度始めの利用指導】



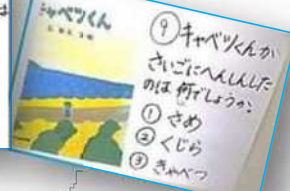
4月の始めに、図書館の利用指導で、今年度の貸出目標や図書館の本の借り方・返し方、分類法などについて話したり、本に関するクイズを出したりして、意欲を高めています。



3学期：図書委員さんからの贈り物  
本棚に袋に入った本が…。何の本かな？  
中にはかわいいしおりも入っています。

### 【読書月間の取組】

1学期：読書クイズ大会



2学期：読書ビンゴで達成すると、  
魚釣りやガチャガチャができるよ！



2学期：しおりコンテスト



2学期：先生たちのおすすめの本



2学期：読書パズル  
各クラスで目標冊数を決めて、達成した人は  
1ピース貼り付けます。

学期ごとに、図書委員会主催の読書イベントを実施しています。

1学期…読書クイズ大会 2学期…読書月間(たくさんのイベントがあります。)  
3学期…図書委員からの贈り物などなど、楽しいイベントで、この期間、図書館は大賑わいです。

## 授業支援・読書支援



授業で使う本や、教科書で紹介された本・同じ作家の本・関連本などを、並行読書用図書として、学校図書館や天草市図書館で借りて各学年に貸し出しています。時には、学校司書が直接授業に参加して支援することもあります。



今年度は月2回、地域ボランティアの方と学校司書で読み聞かせをしています。子どもたちは、目を輝かせて集中して聞いています。

## 課題

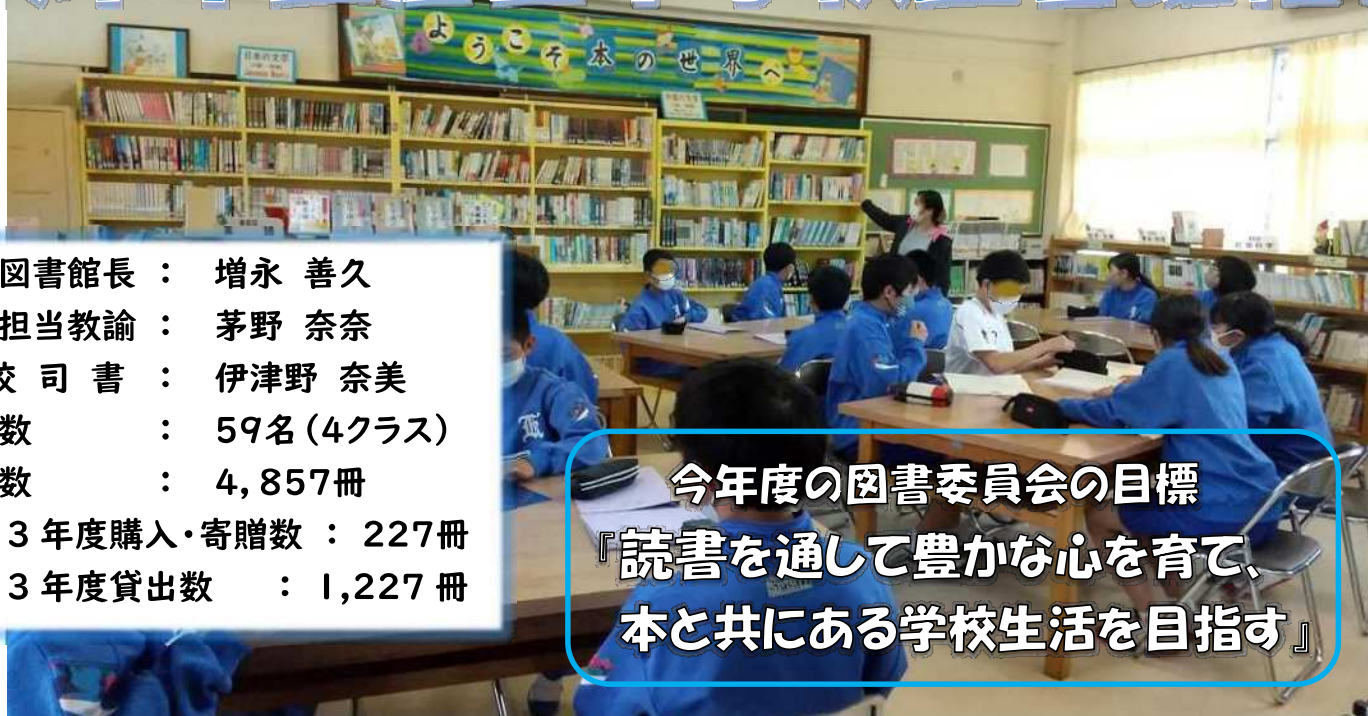
図書館内の蔵書数は基準を満たしているものの、情報が古い本が多く、調べ学習に対応できていないのが実情です。その場合、市立図書館から借りて対応していますが、他の学校が先に借りていることも多く、授業に間に合わないこともよくあります。蔵書の充実が今後の課題です。また、学校司書の巡回が週1・2回になり、十分な読書指導や授業支援ができないことも課題の1つです。



# 倉岳中学校



# 天草市立倉岳中学校図書館紹介



学校図書館長：増永 善久  
 図書担当教諭：茅野 奈奈  
 学校司書：伊津野 奈美  
 児童数：59名(4クラス)  
 蔵書数：4,857冊  
 令和3年度購入・寄贈数：227冊  
 令和3年度貸出数：1,227冊

今年度の図書委員会の目標  
 『読書を通して豊かな心を育て、  
 本と共にある学校生活を目指す』

この目標達成のため、図書委員会と図書担当教諭と学校司書が協力して、いろいろな取組をしています。

## 図書館に足を運びたくなるための作戦

### 作戦①【興味をひく展示の工夫】



生徒たちが興味を持ちそうなテーマで、定期的に本の展示を変えています。

### 作戦③【ごほうび作戦】



1冊読んだら題名を書いて図書委員さんにスタンプを押してもらいます。10個たまったら、キャラクターしおりプレゼント!

スタンプラリーに挑戦!

十二支出来た!



どうすれば活気ある図書館になるか、図書委員会で話し合っています。

### 作戦②【図書館にある本で、手芸・工作教室作戦】



ポンポンで十二支を作ろう!



十二支のしおり作り

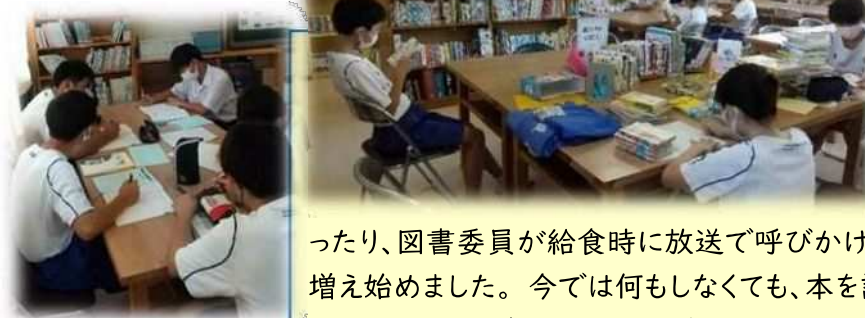


モザイクアートを作ろう!



数百枚のモザイクが印刷された紙を、指定された色どおりに塗っていき、合体させると、大きなモザイク画ができました。

読書をしたり、課題や宿題をしたりと賑やかです。



今の図書館の様子

なかなか図書館へ足が向かない中学生。どうしたら来てくれるようになるか? まずは、「図書館へ行ってみよう!」と思わせること...考えた末、やってみるのが上記の3つの作戦です。階段踊り場や図書館前にお知らせポスター等貼ったり、図書委員が給食時に放送で呼びかけたり...。そうした地道な活動を続けていくと、少しずつ来館者が増え始めました。今では何もなくても、本を読みに来たり、借りに来たり、宿題や課題などの勉強をしに来たり、おしゃべりに来たり...と、昼休みはたくさんの生徒たちが来るようになり、活気ある図書館になりました。



## 図書館へ続く、階段踊り場の掲示の工夫



季節の掲示(階段踊り場)



新刊紹介



詩の広場



私のおすすめの本



図書委員のおすすめの本



俳句と短歌で読書推進の呼びかけ



手芸教室で作ったポンポンの干支

作家・偉人「わたしはだれ?」

図書館に続く階段踊り場の掲示で、季節を感じさせたり、全生徒参加でおすすめの本を紹介するコーナーや読書推進の俳句・短歌を作ったりして、図書館までの道を明るく導いています。

## 授業支援・読書支援

### 【年度始めの利用指導】



4月の始めの利用指導で、図書館の利用法や本の分類について説明した後、図書館にある本の中からクイズを出し、みんなで協力して答えを探します。小学生のころから利用指導や国語の授業で本の分類について話をしているので、最近は分類番号で本を探す生徒もでてきました。

### 【保育園実習に向けて読み聞かせ指導】



3年生の保育実習で行う、読み聞かせについての簡単なアドバイスを、学校司書が行いました。この後、市立図書館から借りてきた絵本の中から、読み聞かせ対象にあった絵本を選び、練習してタブレットで撮影までしました。

### 【月2回の読み聞かせ】



月2回、地域ボランティアの方と学校司書で読み聞かせをしています。生徒たちは、集中して静かに聞いています。

### 【アニメーション実践】



読み聞かせの時間に、アニメーションもやってみました。内容は小学生向きでしたが、中学生も楽しんで参加してくれました。

## 課題

ここ数年かけて、図書館に人を呼ぶための活動を続けてきたことで、少しずつ足を運んでくれる生徒が増えてきました。第一関門は突破しましたが、まだまだ貸出数は伸び悩んでいます。もっと生徒たちが満足する蔵書の充実を目指していきたいと思います。また、今年度は、学校司書の巡回が週1日しかない日もあり、十分な支援ができないことも課題の一つです。

# 天草小学校





## 天草市立天草小学校図書館紹介

学校図書館長	中村 理恵
図書担当教諭	長尾 英子
学校司書	浪崎 直美



### (1) 学校紹介

天草小学校は、平成25年に大江小学校、下田北小学校、下田南小学校、高浜小学校、福連木小学校の5校が統合し、現在の天草小学校になりました。児童数56名の少人数ですが、毎日、元気な声と歌声が響く、明るい学校です。

### (2) 図書環境

- ・学校図書館 蔵書数 6,777 冊
- ・開館時間 月～金曜日
- ・貸し出し 一人2冊まで、期間 1 週間  
(夏・冬休みは5冊まで)
- ・10冊読むごとに選べる特典  
(3冊チケット、しおり、誕生日チケットなど)
- ・移動図書館車いるか号の巡回



明るく、広々とした図書室

1年生～3年生 月1回、4年生～6年生 月1回 (個人貸出・クラス配本)

#### 《学校図書館教育重点目標》

- ・図書館に親しみ、読書の楽しさ、喜びを味わい、豊かな心情と幅広い知識を身につける。
- ・図書館の図書や資料を効果的に活用し、自ら考え正しく判断する主体的な態度を身につける。

## 2 本年度の活動内容

### (1) 読み聞かせ

読み聞かせボランティアによる読み聞かせ。火曜・木曜で月に2～4回実施。

### (2) 家庭読書の日

天草町保小中連携カリキュラム「はつらつ天草っ子」で示しているノーテレビノーゲームデー運動『天草っ子チャレンジ』を毎月第一水曜日に実施。取り組みは家庭でシートに記入してもらい、その後回収、チェック・集計する。

### (3) 朝読書

朝の「天小タイム」を活用した読書時間の確保と読書習慣の定着。

(4) 委員会の活動

昼休みのカウンター当番、季節ごとの展示や、  
おすすめコーナーの設置、児童の脚本による  
劇での読書活動呼びかけなど。



(5) 読書月間

- ・給食コラボ 読書月間に合わせ、図書とのコラボ給食を実施する。
- ・読書の木 クラスごとに、読書月間に読んだ本の記録をし、読書の木を育てる。
- ・多読者表彰 読書月間中の多読者表彰。

この他、2学期、3学期には読書ビンゴ、福袋読書などを実施予定。



読書の記録をし、読書の木を育てています

(6) その他

- ・季節を意識した掲示や、新聞コーナーの設置。
- ・司書だよりの発行(月1回)
- ・司書によるアニメシオン、読み聞かせ。
- ・授業での、図書室、公立図書館の利用。
- ・パスファインダーによる学習支援。



新聞コーナー 切り抜き記事なども



図書室前にも展示や掲示物



水災についてのパスファインダー



人権週間に合わせた展示



# 天草中学校



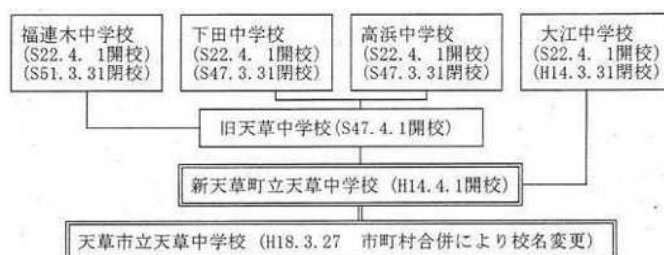
## 天草市立天草中学校図書館紹介



学校図書館長	永野 敏夫
図書担当教諭	田中 真実
学校司書	浪崎 直美

### <1> 学校紹介

天草市天草町は、福連木・下田・高浜・大江の4地区から成り、かつては5つの小学校と4つの中学校がありました。その後、5つの小学校は平成25年度に、4つの中学校は平成14年度に統合が完了し、町内1小1中となりました。本校は、高浜に位置し、緑に囲まれた静かな環境にあります。生徒数は32名と少人数ですが、元気の挨拶が飛び交う明るい学校です。



### <2> 図書環境

- ・学校図書館蔵書数 4,708冊
- ・開館時間 月～金曜日
- ・貸し出し 一人2冊まで 期間1週間 (夏・冬休みは5冊まで)
- ・移動図書館いるか号の巡回 月1回(個人貸出・クラス配本)

#### 【学校図書館教育目標】

- (1) 生徒の学習活動を能率的・効果的にするために、学習の場、読書の場、そして情報収集の場として必要な資料を提供し、その活用を図る。
- (2) 本に親しみ、豊かな人間性を養い、読書能力を高めるための知識・技能・態度を育てる。



明るく広々とした室内。  
奥のテーブルでゆっくり学習できます。



図書室と教室は棟が分かれており、渡り廊下でつながっています。カウンターの窓から見えるのが教室棟です。

### <3> 活動内容

#### (1) 家庭読書推進の日

天草町保小中連携カリキュラム「はつらつ天草っ子」で示しているノーテレビノーゲームデー運動『天草っ子チャレンジ』を毎月第一水曜日に実施。

#### (2) 読書習慣の徹底

- ・毎週金曜日、朝自習に読書を実施。
- ・全学年、国語の授業前の休み時間を利用した貸出・返却の取り組み。
- ・移動図書館の全員貸し出し。
- ・週末読書。

#### (3) 委員会の活動

受付カウンター当番、移動図書館のクラス配本入れ替え、読書月間の呼び掛け、読書量調査、委員会発表など。



授業前貸出の様子

#### (4) 読書月間

- ・本のポップを作成し、展示。生徒の投票によりランキングを決定する。
- ・多読者表彰。
- ・先生方のオススメ本紹介と展示。  
この他、福袋読書などを実施予定。



POP コンテスト

#### (4) コラボ給食

学期毎に、本からメニューを選んだコラボ給食の実施。  
本の紹介、読み聞かせ、図書室での展示を併せて行う。

#### (5) その他

- ・読書感想文等、コンクールへの積極的な参加。
- ・季節を意識した掲示や、新聞コーナーの設置。
- ・司書だよりの発行(月1回)
- ・司書による読み聞かせ、アニマシオン等。
- ・授業での図書室、公共図書館の利用。
- ・パスファインダーによる学習支援。



先生方のオススメ本



図書室の入口にある掲示コーナー。  
めだかが来室を歓迎してくれます。  
写真の掲示は、本からクイズを出題  
している様子です。



図書室内にクイズの答え本を展示

